

## 除害施設設置届出書

〇〇〇〇年 〇月 〇日

福山市上下水道事業管理者 様

申請者

住所

福山市〇〇町×番△号

電話番号

(084)953-1599

名前又は法人にあっては  
その名称及び代表者の名前福山株式会社  
代表取締役 福山 太郎

福山市下水道条例第8条及び第10条第1項（福山市下水道条例施行規程第7条）の規定により、除害施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	福山株式会社 第1工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	福山市〇〇町×番△号	※整理番号日	年 月 日
除害施設の種類	油水分離槽	※施設番号	
△除害施設の構造	別紙のとおり。	※審査結果	
△除害施設の使用の方法	別紙のとおり。	※備考	
△汚水の処理の方法	別紙のとおり。		
△下水の量及び水質	別紙のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙のとおり。		

## 備考

- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 届出の概要

汚水排出施設設置の設置・変更	洗浄施設 1基設置
排水処理施設設置の設置・変更	油水分離槽 1基設置
備考	

## 汚水排出施設の構造

### 1 汚水排出施設の型式、構造、主要寸法及び能力

変更前・変更後区分	新設	
汚水排出施設の種類	洗浄施設	
施設番号又は名称	〃	
型 式		
構 造	別添第 図のとおり	別添第 図のとおり
主 要 寸 法 ( m )	縦 ×横 ×高さ	縦 ×横 ×高さ
能 力 ( 1 日 当 り )		
能 力 の 内 容		
参 考 事 項		

### (2) 汚水排出施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置

別添第 図のとおり

### (3) 汚水排出施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに汚水排出施設の使用開始の予定年月日

変更前・変更後区分	新設	
施設番号又は名称	洗浄施設	
工事着手予定年月日 (受理後60日以後)	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日
工事完成予定年月日 (着工日以後)	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日
使用開始予定年月日 (完成後即日以後)	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日

### (4) その他汚水排出施設の構造について参考となるべき事項

## 汚水排出施設の使用の方法

- 1 汚水排出施設の設置場所  
別添第 図のとおり
- 2 汚水排出施設を含む操業の系統  
別添第 図のとおり
- 3 汚水排出施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

変更前・変更後の区分		新設			
汚水排出施設の種類		洗浄施設			
施設番号又は名称		〃			
使 用 方 法	使用時間	8時～ 17時	8時間/日	時～ 時	時間/日
	使用時間間隔	1時間/回	6回/日	時間/回	回/日
季節的変動の概要		なし			

- 4 汚水排出施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量

作 業 工 程 名

原 材 料 名	使 用 方 法		1日当たりの使用量 (kg/日)
	成 分 (%)	使 用 目 的	
参 考 事 項			

5 汚水排出施設の使用時において当該汚水排出施設から排出される汚水等の汚染状態の通常の数及び最大の数並びに当該汚染等の1日当たりの通常の数及び最大の数

変更前・変更後の区分		新設			
施設番号又は名称		洗浄施設			
区 分		通 常	最 大	通 常	最 大
使用水量 (m <sup>3</sup> /日)		10	15		
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		10	15		
汚 水 等 の 水 質	pH (水素指数)	6.0~8.0			
	BOD (mg/l)	250	500		
	COD (mg/l)	300	600		
	SS (mg/l)	50	100		
	窒素 (mg/l)	10	20		
	磷 (mg/l)	10	20		
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/l)	35	60		
	汚水等の排出先		油水分離槽		
参 考 事 項					

備考 「汚水等の水質」の欄には、この表に掲げる項目だけでなく、当該汚水排出施設の設置する工場又は事業場の排水に係る排水基準が定められている項目についても記載すること。

6 その他汚水排出施設の使用の方法について参考となるべき事項

## 汚水等の処理の方法

## 1 汚水の処理施設の設置場所

別添 1 図のとおり

## 2 汚水の処理施設に係る工事の着手及び完成の予定年月日並びに使用開始の予定年月日

変更前・変更後の区分	新 設	
施設番号又は名称	油水分離槽	
工事着手予定年月日	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日
工事完成予定年月日 (着工日以後)	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日
使用開始予定年月日 (完成後即日以後)	〇〇〇〇年 〇月 〇日	年 月 日

## 3 汚水の処理施設の種類、型式、構造、主要寸法及び能力並びに汚水等の処理の方式

変更前・変更後の区分	新 設	
施設番号又は名称	油水分離槽	
汚水の処理施設の種類	油水分離槽	
型 式	F K Y M - 6 5 0 M	
構 造	別添第 2 図のとおり	別添第 図のとおり
主 要 寸 法 (m)	縦 2.4×横 1.0×高さ 1.5	縦 ×横 ×高さ
処理能力(1日当たり)	15 m <sup>3</sup>	
汚水の処理の方式	油水分離	
参 考 事 項		

## 4 汚水の処理の系統

別添 1、2 図のとおり

## 5 汚水の集水及び汚水等の処理施設までの導水の方法

自然流下

別紙3-2

6 汚水の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間並びにその使用に季節的変動がある場合には、その概要

変更前・変更後の区分	新 設	
施設番号又は名称	油水分離槽	
使用方法	使用時間	8時～18時 10時間/日
	使用時間間隔の概要	時間/回 回/日
季節的変動の概要	なし	

7 汚水の処理施設において中和、凝集、酸化その他反応の用に供する消耗資材の1日当たりの用途別使用量

変更前・変更後の区分	新 設	
施設番号又は名称	油水分離槽	
消耗資材の名称	油分吸着材	
成分(%)		
使用量(kg/日)	10(kg/月)	
用途	油分吸着	
参考事項	産廃業者で焼却処分	

8 汚水の処理によって生ずる残さの種類及び1月間の種類別生成量並びにその処理の方法の概要

変更前・変更後の区分	新 設	
施設番号又は名称	油水分離槽	
残さの種類	油し渣	
生成量(t/月)	0.005	
処理の方法の概要	産廃業者で焼却処分	
参考事項		

9 汚水の処理施設の使用時における当該汚水の処理施設による処理前及び処理後の汚水の汚染状態の通常  
の値及び最大の値並びに当該汚水の1日当たりの通常量及び最大の量

変更前・変更後の区分		新 設							
施設番号又は名称		油水分離槽							
項 目	区 分	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大
流入又は排出される汚 水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		10	15	10	15				
汚 水 等 の 水 質	pH (水素指数)	6.0~8.0		6.0~8.0					
	BOD (mg/l)	250	500	200	400				
	COD (mg/l)	300	600	250	500				
	SS (mg/l)	50	100	20	30				
	窒素 (mg/l)	10	20	5	15				
	燐 (mg/l)	10	20	5	15				
	n-ヘキサン抽出物 質 (mg/l)	35	60	2	5				
汚水等の排出先		排水口 1							
参 考 事 項									

備考 「汚水等の水質」の欄には、この表に掲げる項目だけでなく、当該除害施設の設置する  
工場又は事業場の排水に係る排水基準が定められている項目についても記載すること。

10 排水の排水の方法（排水口の位置及び数並びに排水先を含む。）

越流後に自然流下。

11 その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項



## 下水の量及び水質

1 当該除害施設を設置する工場又は事業場の排水口における排出水の汚染状態の通常値及び最大の値

変更前・変更後の区分		新 設		新 設					
排水口名		排水口 1		雨水排水口 1,2					
項目	区分	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
		排水量 ( m <sup>3</sup> /日 )	11	16	0	0			
排出水の 水質	pH (水素指数)	6.0~8.0							
	BOD (mg/l)	200	400						
	COD (mg/l)	250	500						
	SS (mg/l)	20	30						
	窒素 (mg/l)	5	15						
	リン (mg/l)	5	15						
	n-ヘキサン抽出物質 (mg/l)	2	5						
	排出水の排出先	公共下水道		側溝					
参考事項			雨水のみ						

備考 「排出水の水質」の欄には、この表に掲げる項目だけでなく、当該除害施設を設置する工場又は事業場の排水に係る排水基準が定められている項目についても記載すること。

2 その他排出水の汚染状態について参考となるべき事項

特記事項はなし。

## 用水及び排水の系統

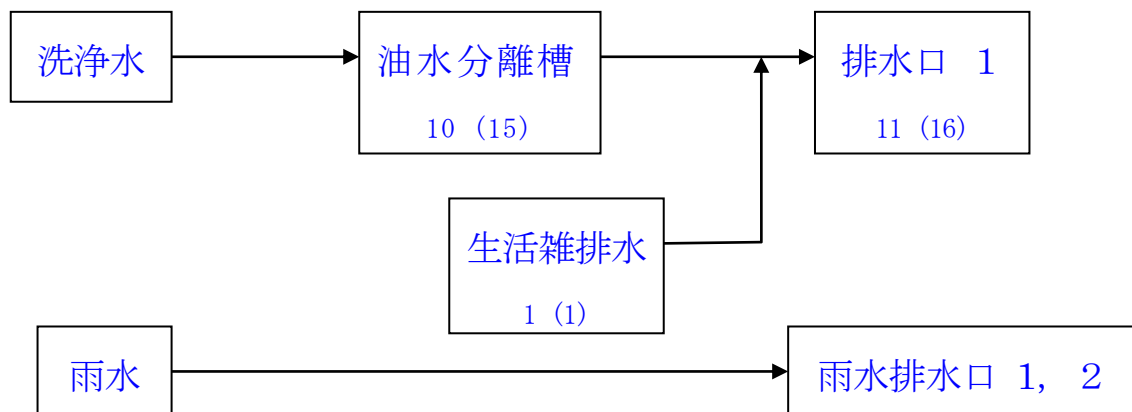
1 工場又は事業場における用水及び排水の系統

別添第 1 図のとおり

2 用水の種類及び用途別使用量

(単位  $m^3/日$ )

種 別 用 途	工 業 水	上 水	河 川 水	地 下 水	海 水	回 收 水 (循環水)	そ の 他	計
原 料 用 水								
製 品 処 理 用 水 ・ 洗 浄 用 水		10 (15)						10 (15)
冷 却 用 水	間 接							
	直 接							
ボ イ ラ ー 温 調 用 水								
生 活 用 水		1 (1)						1 (1)
計		11 (16)						11 (16)



## 参 考 資 料

## 1 工場又は事業場周辺の見取図

別添第 ○ 図のとおり

※ Google マップ、Yahoo!マップで可  
ゼンリン地図は不可

## 2 工場又は事業場における建築物、施設などの配置図

別添第 1 図のとおり

## 3 工場又は事業場全体の操業の系統

別添第 図のとおり

※ 別紙 2-1 と同様の場合は省略可

## 4 工場又は事業場全体の汚水排出施設の種類及び数

(設置又は変更後の種類及び数を記入すること)

号 番 号	名 称	数
—	洗浄施設	1

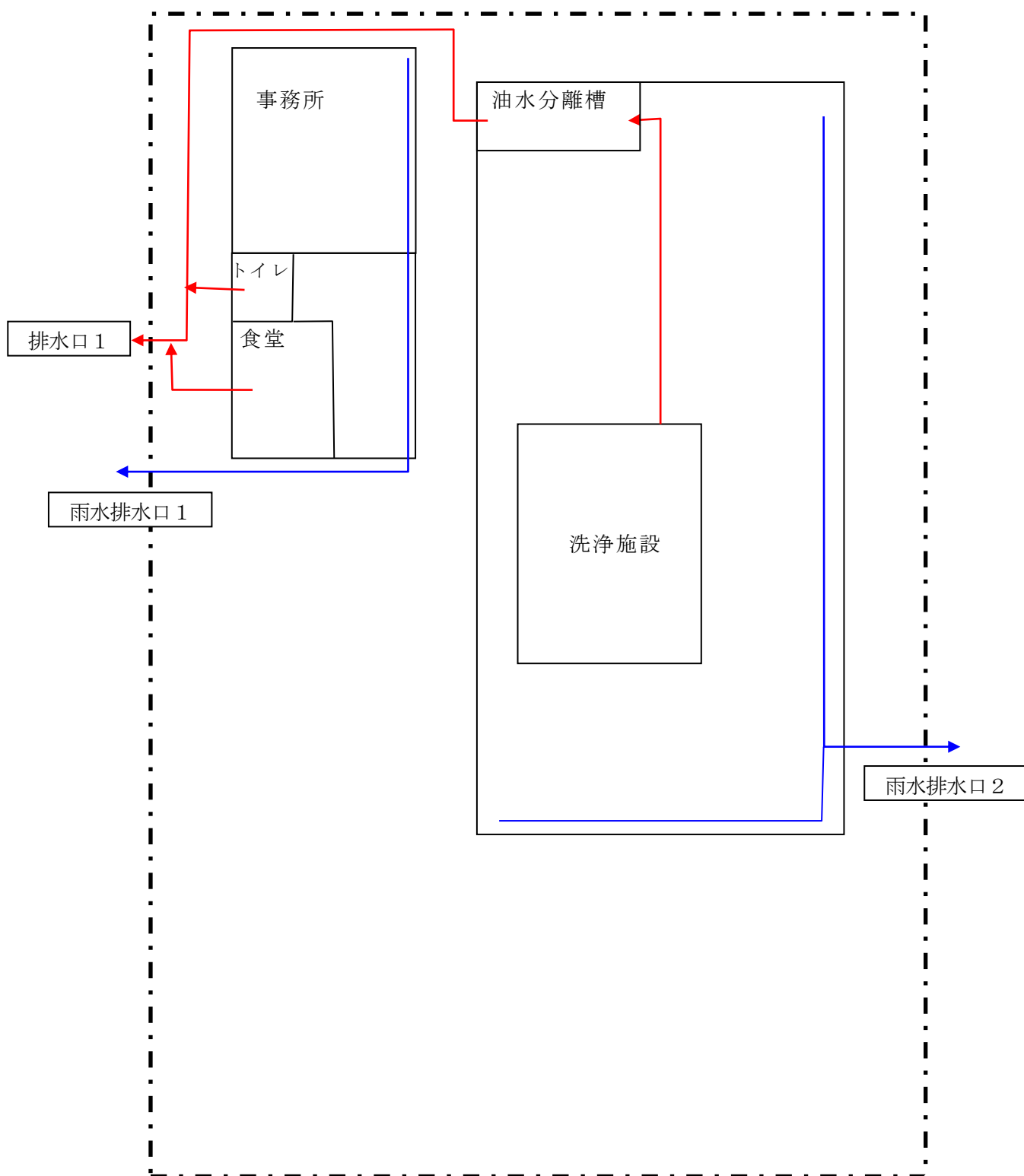
## 5 主要製品名及びその主原料

主 要 製 品 名	主原料及び使用量（1日当たり）

## 6 その他参考事項

工場又は事業所の敷地面積	4,000 m <sup>2</sup>	常時使用する従業員数	5人
工場又は事業所の建物の延べ面積	2,000 m <sup>2</sup>	操 業 時 間	10時間
資本の額又は出資の総額	2,000万円	用 途 地 域	工業用地

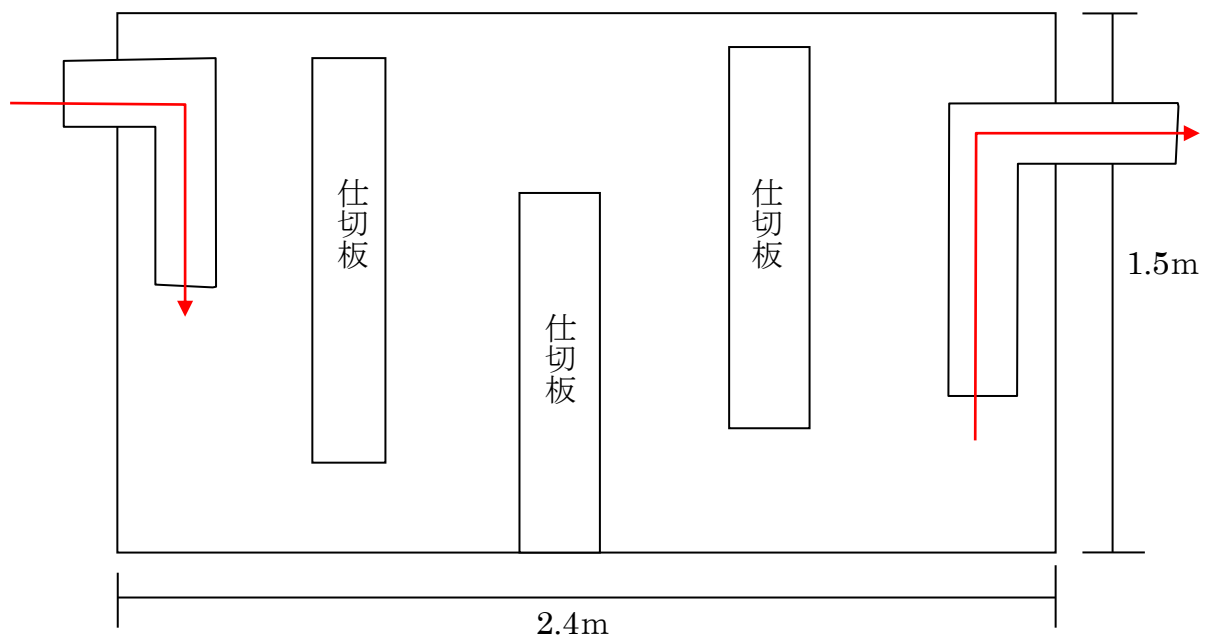
別添第1図



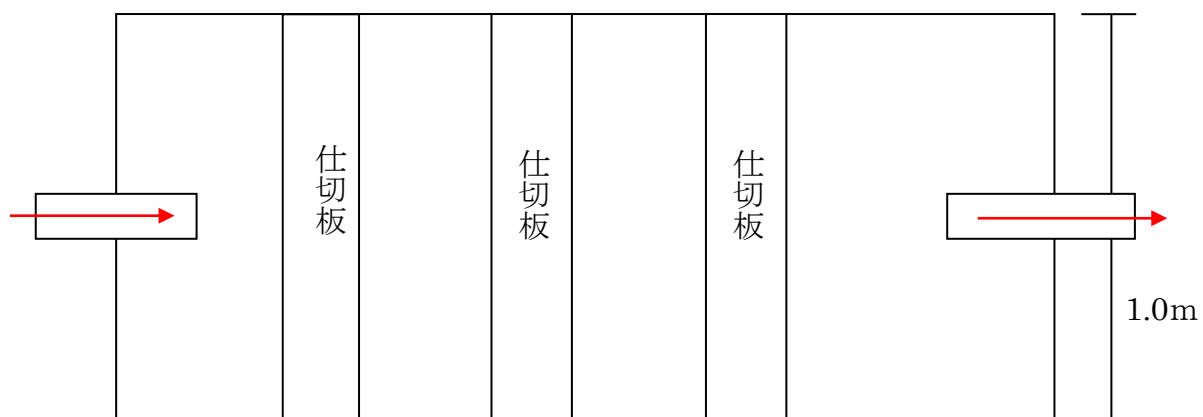
→ 汚水

→ 雨水

別添第2図



断面図



平面図